

まどか 通信



社会福祉法人 まどか

〒720 - 0032 福山市三吉町南一丁目 13 番 26 号

☎ 084 - 928 - 1643 (Fax 兼用)

E-Mail : madoca1643@nifty.com

<http://madoca1643.style.coocan.jp/> (Homepage)

<http://www.facebook.com/madoca1643/> (Facebook)

令和 3 年 5 月 1 日

第 6 3 号

発行責任者：神谷 和孝

発行：社会福祉法人 まどか

編集責任者：高橋 恒二郎

(2月・5月・8月・11月 発行)



～ 無意識の差別 ～

理事長 神谷 和孝

朝日新聞に最近、私にとっては衝撃的な記事が掲載された。それは世界経済フォーラム (W E F) が世界の国々で男女平等がどれ程実現しているか (ジェンダー平等ランキング) をまとめた報告書で、日本は世界 156 国中 120 位、主要七ヶ国 (G7) では最下位にあたるとの内意であった。もう少し、このデータを詳しく記すと W E F の『男女格差報告書』は教育、健康、政治、経済の 4 分野を対象に調査し、教育へのアクセス、政治家や閣僚の数、賃金などの男女差を比較して順位を割り出したもので、コロナ禍のため世界の男女の立場の較差は大きくなり、世界中の男女の差を解消するのに必要な時間は 136 年と天文学的な年数を試算している。この数年、市役所でも女性職員の数が増え、管理職にも女性が多く就かれていて、男女の較差が次第になくなってきたのではと思っていた私にとっては、W E F の発表は冒頭に述べたように大きな衝撃となりました。それと同時に、自分の認識のなさが恥ずかしくてなりません。人権にかかわる諸々の差別の中でも女性差別は大きな比重を示していて、データに示す日本の 120 位という現実を深く考えると「無意識の差別」ということが脳裏をよぎります。

過去から現在まで、人権の獲得のための戦いが繰り返されてきましたが、無意識、無認識が故に、我々は日常生活の中で人権を傷つける営みを続けているのではないかという思いに駆られ、自分の意識を見つめ直さねばと思っています。地球上から男女の較差が 136 年経たないとなくなれないという試算を世界の総ての国の共通課題として努力していくところに世界平和が実現するのだと思います。地球上の総ての人々一人ひとりが知識を深め、認識を養っていく努力が必要なことを、現在のコロナ禍が教えてくれたのではと、ふと思いました。



年度が変わり、すみれ工房も新体制で取り組んでいます。市内ではワクチン接種も始まりましたが、変異株の件数報告も増えてきていますね。。。。

感染対策をしっかりとしながら、今年度も『働く』『働きたい』をサポートしていきます！！

☆利用者さん紹介☆

☆ 沖野 佑里 さん ☆

好きな食べ物 : スイカ
 がんばっていきたい作業 : 全部!
 意気込みや簡単な自己紹介をお願いします♪
いろいろな仕事をがんばりたいです。



☆ 三島 大輝 さん ☆

趣味 : ゲーム 好きな食べ物 : 肉
 嫌いな食べ物 : めた
 がんばっていきたい作業 : コバック
 挑戦している事や挑戦してみたい事 : ゲームを作る



☆職員紹介☆

～とまり木通信～

今回はお休み♪
 次号をお楽しみに☆

☆香川素子☆



サッカー観戦が好きです♪
 全部の作業を頑張っていきたいです!
 一日も早く利用者様のお役に立てるように、日々の積み重ねを大切に頑張りたいと思います。

☆廣本奈々美☆

4月からとまり木の職員になりました。県立広島大学3年の作業療法学科です。小学生の頃から、和太鼓をしているので、たまに夏祭りなどで太鼓を叩いています。毎週土曜週1日と出勤する頻度は少ないですが、見かけたら声をかけてください。



よろしくお願ひします。

☆頼政利枝☆



今はFPCの作業ですが、全部の作業を覚えるように頑張ります!皆さんの作業スピードに負けない手さばきを日々思案中。至らない点多々あるかと思いますが、利用者様と共に頑張りたいと思います。

☆高橋真由美☆

とまり木で働くことになりました。みなさんとレクや作業を通して関係を築いていきたいと思っています。



よろしくお願ひいたします。

「3障害同等の福祉」を実現しよう！！

福山市精神保健福祉家族会（バラ会）

会長 きたむら たまき
北村 環

1 級への医療費助成制度が実現

今年 4 月から精神保健福祉手帳の 1 級保持者（重度障害者）にも、他の障害者と同じく、全医療費を免除する助成制度が実現しました。福山市の場合、該当者には市より直接案内が行っています。しかしそれは通院医療のみで、入院医療まで適用するものではありません。

福山市の場合、精神保健福祉手帳 1 級所持者は、精神保健福祉手帳所持者全体が 4,866 名で、そのうちの 357 名ですから全体の 7.3%でしかありません。他県の取り組みと状況は、順番に「みんなねっと」に報告されています。

埼玉県では、身体障害者は 1～3 級の 65.7%、知的障害者は A・A・B の 71.0% が対象者であるのに対して、精神障害者 8.5%というのは、大きな格差です。

2 級・3 級への適用拡大を訴えていきましょう

福山市の精神保健福祉手帳の等級別所持者は、2 級が 65.6%、3 級が 27.1% ですから、他の身体、知的障害者と比較するならば、少なくとも 2 級までが適用されなければ平等ではありません。しかし、それは簡単なことではありません。他県の状況をみると、署名や全議員への呼びかけ、議会での意見書採択など、他の障害者団体、市民の理解を得て、市や県に訴えていかなければ実現しません。

大阪府家族会の「医療に関するアンケート」では、「精神科以外の他科受診」については、内科、歯科、整形外科が大半を占めています。「医療にかかれなかった理由」は半数が「経済的理由」と答えています。精神障害者にとって、「医療はなくてはならないもの」との声が 4 割を超えている、と報告されています。

埼玉県家族会連合会の意見から

「精神障害への差別は行政によって造られた」との指摘は、そのとおりだと感じています。

「他障害との格差があり是正しなければいけない」と県の担当者がみとめたのです。格差是正は行政の責務、まったなしです。すぐに行うべきことを行わない行政に怒りを感じながら、「私たちはお恵みを乞うのではない。当然の権利を認めるよう主張している」のです。

人間としての誇りにかけて、さまざまな困難があっても早期実現に向けた取り組みを続けます。

*今回は、「みんなねっと」3～5月号を参考にさせていただきました。

～「善意」のお知らせ～

今期も「法人まどか」および「すみれ工房・とまり木」、そして「福山市精神保健福祉家族会（バラ会）」に多くの皆様よりご厚志・物品提供および作業支援をいただき、誠にありがとうございました。（順不同・敬称略）

☆ 法人まどかへの善意

・村田紀美子・岡田美枝

☆ 法人まどかへのボランティア

・國貞将志・村田紀美子・中島緑・黒田光恵

☆ 福山市精神障害者家族会（バラ会）への善意

※ 匿名でのご寄附も頂いております。ご厚情につきましては記録に万全を期しておりますが、脱漏がございましたら失礼の段、ご容赦いただきますようお願いいたします。

仕事を探しています

こんな仕事は頼める？
どこまでやってもらえるの？
まずは、ご連絡ください！

見学・体験利用

どんな場所か見てみたい…
どんな事をしているの？
お気軽にお問い合わせください！

ボランティア

何かできないかな？
一緒に手伝いたい…
ご連絡をお待ちしています♪

今後の予定（令和3年5月以降）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
各種行事（イベント）につきましては
実施を中止しております。

編集後記

去年の今頃は緊急事態宣言中でしたね。来年はコロナ禍も落ち着いて、みんなで楽しくBBQをと思い馳せていましたが、一年経った今も変わらず。🍀今月から高齢者へのワクチン接種が市内でも始まる予定ですが、あくまでもワクチンは発症・重症化の予防であって感染を完全に予防するわけではないので、ワクチンがあるから大丈夫！と慢心しないことが大切ですね。早く行事（特にBBQ…笑）も気兼ねなくできるようになるといいなあ。（すみれ工房 管理者 高橋恒二郎）

Facebook



HomePage

